

Date of Mailing: January 5, 2004

NOTICE OF REJECTION

Application No: 9-214941

Date of Notice: December 22, 2003

GROUND OF REJECTION

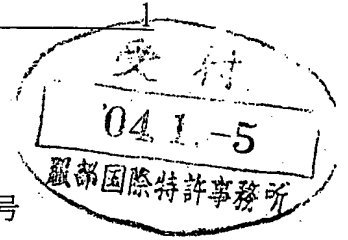
This application shall be rejected based on Japanese Patent Law, Article 29, second paragraph.

NOTE:

JP-U-63-1005317, JP-Y2-59-30501 and JP-A-115749 teach covering a core by a cushioning member, etc.

整理番号:ND970718 発送番号:456032 発送日:平成16年 1月 5日

拒絶理由通知書



特許出願の番号	平成 9 年 特許願 第 2 1 4 9 4 1 号
起案日	平成 1 5 年 1 2 月 2 2 日
特許庁審査官	竹井 文雄 7 9 2 2 5 R 0 0
特許出願人代理人	服部 雅紀 様
適用条文	第 2 9 条第 2 項、第 3 6 条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

A. この出願は、明細書及び図面の記載が下記の点で、特許法第 3 6 条第 4 項及び第 6 項第 2 号に規定する要件を満たしていない。

記

1. 本願明細書における「第 1 の緩衝部材」、「第 2 の緩衝部材」の定義、及びそれらの相互関係が不明確である。

B. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1 ～ 1 6
- ・引用文献 1 ～ 3

コアを緩衝部材等で覆うことは引用文献 1 ～ 3 に示すように周知であり、点火コイルに適用して本願請求項 1 ～ 1 6 に係る発明とすることに格別の困難性は認められない。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 実願昭 6 1 - 1 9 8 2 7 3 号 (実開昭 6 3 - 1 0 5 3 1 7 号) のマイクロフィルム
2. 実公昭 5 9 - 3 0 5 0 1 号公報

3. 特開平09-115749号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 H01F30/00-38/42
- ・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせがございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部インターフェイス 竹井文雄

TEL. 03 (3581) 1101 内線3520